

大阪公立大学 テニユアトラック教員募集要項

〔工学研究院・工学研究科物質化学生命系専攻応用化学分野・工学部応用化学科〕

2026 年 7 月 30 日

人事委員会

大阪公立大学では、下記のとおりテニユアトラック教員を募集します。

1	募集人員	テニユアトラック（TT）講師 1 名 ※本募集は、テニユアトラック制（任期付き雇用により、若手研究者が教育・研究者としての経験を積み、最終審査によりテニユアを付与する制度）による採用です。	
2	所 属	工学研究院 大学院工学研究科物質化学生命系専攻応用化学分野 工学部応用化学科 （2028 年度の工学再編以降は以下の再編後の新学科も担当する） 工学部応用化学科	
3	研究分野の内容	有機化学	
4	職務内容（予定）	教育	・ 担当授業科目（予定） 〈学部・学域〉基礎有機化学、有機化学 1A・2A、有機化学演習 1・2、応用化学概論、応用化学実験 1～4、応用化学卒業研究 A・B など 〈研究科〉有機機能化学特論、物質化学生命系特別演習、物質化学生命系特別研究など ・ 大学院・学部・学域における専門分野の教育及び基幹教育。 ※大阪市立大学および大阪府立大学の学生が在学中は、当該学生に係る教育も担当していただきます。
		研究	・ 機能性色素の合成、物性、ならびに応用に関する研究
		その他	・ 大学運営にかかる業務 ・ 社会貢献にかかる業務
		変更の範囲	・ 教育、研究、大学の管理運営の範囲内

5	着任予定時期	2027 年 4 月 1 日
6	勤務形態	常 勤（任期の定め：5 年） ※本公募により採用されたテニュアトラック教員は、5年目に実施される最終審査において適格と認められた場合、テニュア准教授またはテニュア講師として採用されます。なお、3年目に実施される中間審査時またはそれ以降に、テニュア審査基準を満たすと認められる場合には、最終審査時期の繰上げが可能です。また、任期満了時にテニュア資格が付与されない場合には、3年を限度とするセーフティ・ネット雇用制度が適用される場合があります。テニュアトラック期間中に、教員の任期に関する規程第4条第1項各号に定める休業等を行った場合には、同規程に基づき期間を延長することがあります。テニュア審査基準および本学のテニュアトラック制度の概要については、以下のURLを参照してください。 <テニュア審査基準> https://www.omu.ac.jp/research/recruit/faculty/entry-01534.html <テニュアトラック制の概要> https://www.omu.ac.jp/research/recruit/faculty/entry-01534.html
7	給与・手当等	公立大学法人大阪の制度が適用されます。 https://www.upc-osaka.ac.jp/regulation/ ※テニュア教員となる際には、制度上、年俸制を選択できる場合があります。
8	勤務場所	大阪公立大学 中百舌鳥キャンパス
	勤務場所 （変更の範囲）	法人の定める事業場
9	応募資格	・着任時、博士の学位を有していること ・大学院、学部における有機化学に関する講義科目、演習科目、実験科目の教育及び全学共通教育を、責任をもって遂行できること ・機能性色素に関する優れた研究実績を有していること ・有機機能化学研究グループにて担当教授と協力して研究・教育に従事できること ・産学連携に意欲的であること ・大学の管理運営に関する能力と熱意を有すること ・学校教育法第9条に規定する欠格事項に該当しないこと
10	応募書類	・履歴書（工学様式1） ・教育・研究業績がわかる資料（工学様式2）

		・ 主要論文の別刷り 3 編以内 (PDF) ・ 提出論文についての概要 (500 字程度、応募者の寄与等を含むこと) (様式不問) ・ これまでの研究概要 (1500 字程度、ただし図表分は字数に含まない)、今後の研究計画 (1000 字程度、キーワード 3 つを明記すること) 及び教育に対する抱負 (500 字程度) (様式不問) ・ その他の研究活動 (国際学会発表〔招待・依頼講演、口頭発表、ポスター発表に分けること〕、国内学会発表〔招待・依頼講演、口頭発表、ポスター発表に分けること〕) (様式不問) ・ 所見を求められる方 2 名の氏名と連絡先 (電話番号・e-mail アドレス) ※工学様式 1 および工学様式 2 は、Word または Excel のデータおよび PDF を提出すること ※提出書類はすべて A4 判とし、各書類に氏名を記入してください。 ※選考過程において、追加資料の提出をお願いする場合があります。
11	応募締切	2026 年 9 月 30 日 (水)
12	選考方法	(1) 1 次選考 (書類選考) (2) 2 次選考 (必要に応じて面接等をおこなう) ※ なお、面接等に要する経費は、応募者の負担とします。
13	書類提出方法	・ 以下 URL から応募書類を提出してください。 https://logoform.jp/f/jjgGS ・ 応募書類は 1 つの zip ファイルにまとめたうえで、zip ファイル名を「工学研究科応用化学分野 TT 講師応募書類+氏名」としてください。パスワードの設定は不要です。 ※ 提出書類に記載された個人情報は、教員採用選考の資料としてのみ利用し、個人情報保護に関する法律に基づいて適正に取り扱います。
14	問合せ先	〔専門分野関係〕 大阪公立大学 工学研究院 大学院工学研究科 物質化学生命系専攻 応用化学分野 担当者：教授 原田 敦史 Mail : atsushi_harada (at) omu.ac.jp ※ (at) を@に置き換えてください 電話：072-254-9328

		〔募集全般〕 公立大学法人大阪人事委員会事務局 電話：06-6967-1824（ダイヤルイン）
15	その他	・本募集は、公立大学法人大阪が、「大阪公立大学」に勤務する教員として採用するものです。 ・大阪公立大学では、多様性の確保および国際化の理念に基づき、専門分野が合致し、同等の教育・研究業績があると認められる場合には、女性教員や外国人教員の積極的な採用に取り組むこととしています。